

**TORO®**

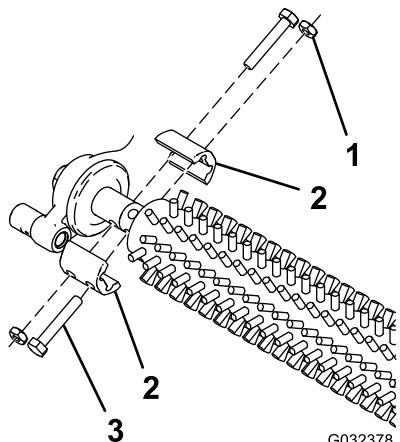
**駆動シャフトアダプタキット**  
**ユニバーサルグルーマ用**  
**モデル番号133-9230**

**取り付け要領****1****グルーマブラシを取り外す**

必要なパーツはありません。

**手順**

- リールがトラクションユニットに取り付けられている場合は、平らな場所に駐車してエンジンを停止し、駐車ブレーキを掛け、キーを抜き取り、マシンを確実に固定する。
- ピックアップレバーを解除する。
- グルーマブラシを機体左右に固定しているボルト4本、ジャムナット、シャフトクランプを外して保管する図1。

**図 1**

- ジャムナット
- シャフトクランプ

G032378

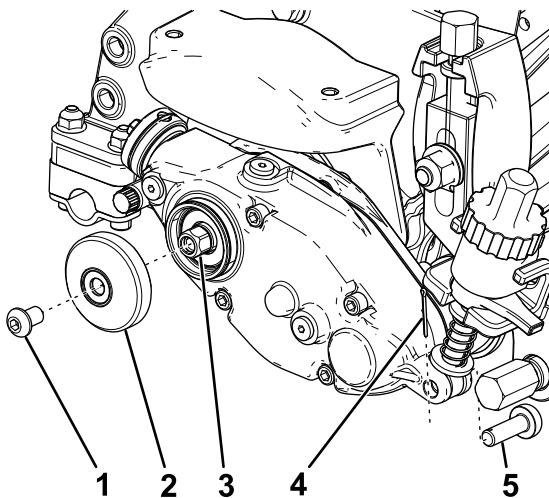
g032378

**2****グルーマ駆動ボックスを取り外す**

必要なパーツはありません。

**手順**

- アジャスタームアセンブリのロッドから、コッターピンとアジャスタピンを抜き取る図2。

**図 2**

g196894

- |              |            |
|--------------|------------|
| 1. 六角ソケットねじ  | 4. コッターピン  |
| 2. アウターカバー   | 5. アジャスタピン |
| 3. 六角ヘッドドライブ |            |

- グルーマ駆動ボックスから六角ソケットねじとアウターカバーを取り外す図2。
- グルーマドライブのインサートが右ねじか左ねじかを確認する。カッティングユニット左側についているグルーマは左ねじ。カッティングユニット右側についているグルーマは右ねじである。
- もう一人に手伝ってもらうか角材などでリールを動かないように保持し、六角ヘッドドライブをゆるめる図2。



**重要** 6ポイントのソケット肉厚の壁のものを使う必要があります。

**重要** この作業にはインパクトレンチを使用しないでください。

**注** オーバーカバーの下にあるシールを傷つけないように注意してください。

- リールの側面からグルーマ駆動ボックスを外す図3。

**注** ドライブがカッティングユニットの左側についている場合は、シムワッシャも外してください。

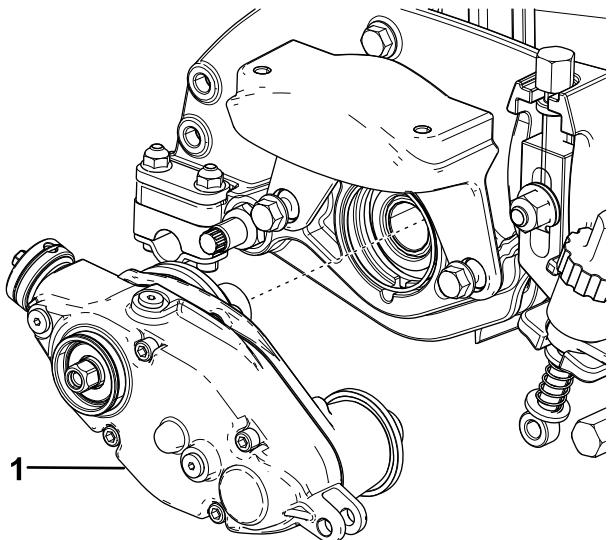


図3

1. グルーマ駆動ボックス

6. グルーマドライブカバーを固定しているボルト4本を取り外す図4。

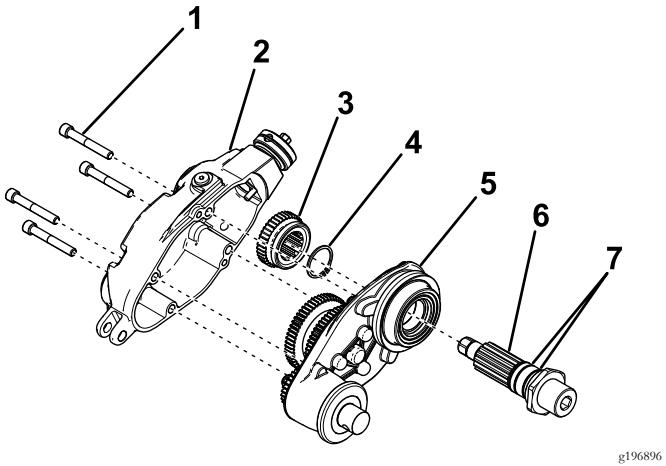


図4

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1. ボルト         | 5. グルーマドライブハウジング |
| 2. グルーマドライブカバー | 6. 駆動シャフトアセンブリ   |
| 3. 駆動ギア        | 7. Oリング          |
| 4. リテナーリング     |                  |

7. カバーを外して、駆動ギアをシャフトから抜き出す図4。
8. リテナーリングを外して駆動シャフトアセンブリをグルーマハウジングから抜き出す図4。
9. 駆動シャフトアセンブリについているOリングを外して捨てる図4。

# 3

## 駆動シャフトを取り付ける

必要なパーツはありません。

### 手順

1. 駆動シャフトにOリング2個を取り付ける図5。

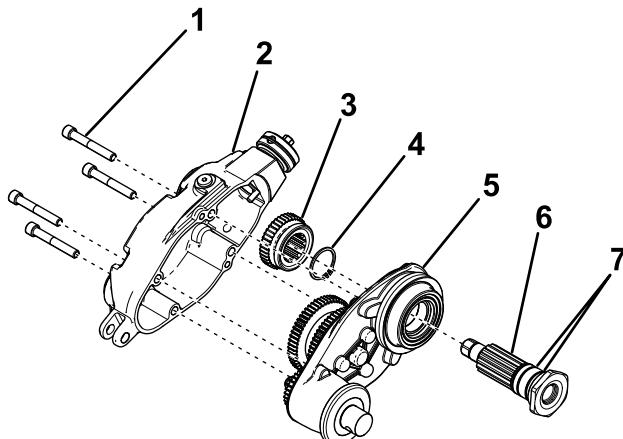


図5

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1. ボルト         | 5. グルーマドライブハウジング |
| 2. グルーマドライブカバー | 6. 駆動シャフト        |
| 3. 駆動ギア        | 7. Oリング          |
| 4. リテナーリング     |                  |

2. グルーマハウジングに新しい駆動シャフトを取り付ける図5。
3. 先に取り外しておいたリテナーリングと駆動ギアを取り付ける図5。
4. グルーマカバーを元通りに取り付け、先に取り外したボルト4本を使って固定し図5、各ボルトを  $810\text{N m} / 0.91.0\text{kg.m} = 75.85\text{in-lb}$  にトルク締めする。

# 4

## 駆動シャフトアダプタを取り付ける

必要なパーツはありません。

### 手順

- 駆動シャフトの内側に青色ロッキングコンパウンドを塗りつける図6。

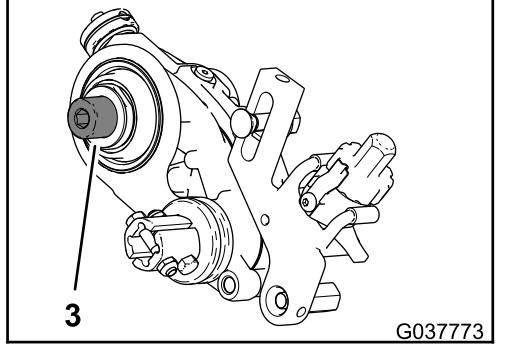
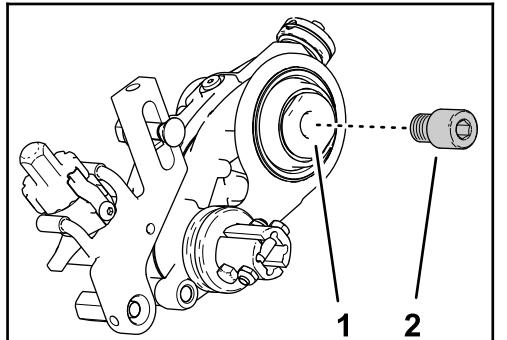


図 6

- 駆動シャフト
- リールアダプタ右側
- リールアダプタ左側

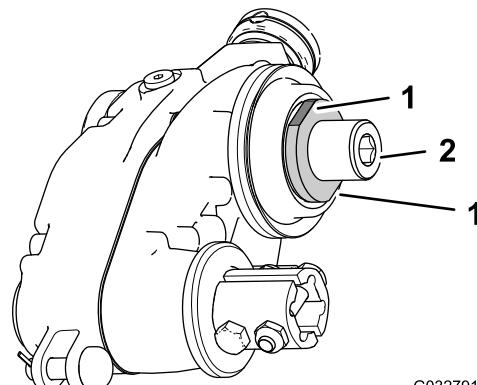
- 駆動シャフトに、適当なリールアダプタを取り付ける図6。使用するアダプタは以下の表で探す。

トラクションユニット	グルーマの一	アダプタの色
グリーンズマスター	右側	銀
	左側	黒
リールマスター	右側	黄
	左側	緑

- リールアダプタと駆動シャフトを163176N·m  
1718kg.m = 120130ft-lbにトルク締めする。

**注** リールアダプタとグルーマ駆動シャフトのトルク締めを行う時、グルーマ駆動ボック

スのカッティングユニット側にレンチ用の平面がありますから、ここにレンチを嵌めてグルーマシャフトが回転しないように保持してください図7。



G032791

g032791

図 7

- レンチ用の平たい面駆動
- 六角ソケットリールアダプタ  
シャフト

# 5

## グルーマ駆動ボックスを取り付ける

必要なパーツはありません。

### 手順

- グリーンズマスターのカッティングユニットの左側にグルーマ駆動ボックスを取り付けた場合、リールアダプタのねじ山部分にシムワッシャを入れる図8。

**注** リールマスターのカッティングユニットの右側にグルーマ駆動ボックスを取り付ける場合は、シムワッシャは不要です。

# 6

## 取り付けを完了する

必要なパーツはありません。

### 手順

1. 駆動ボックスに、アウターカバーを取り付ける外しておいた六角ソケットねじを使用する  
[図9](#)。

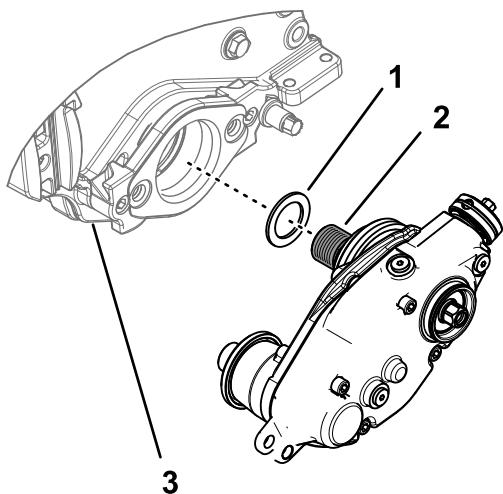


図8

1. シムワッシャ
2. リールアダプタ
3. カッティングユニット

2. リールシャフトにグルーマ駆動ボックスを取り付ける。

**重要** カッティングユニット左側のスライン付きインサートは左ねじです。カッティングユニット右側のスライン付きインサートは右ねじです。

3. もう一人に手伝ってもらうか角材などでリールを動かないように保持し、駆動シャフトの六角ヘッドドライブをトルク締めする
  - グリーンズマスターのカッティングユニット六角ヘッドドライブを $122135\text{N}\cdot\text{m}$   $12.513.8\text{kg}\cdot\text{m} = 90\sim100\text{ ft-lb}$ にトルク締めする。
  - リールマスターのカッティングユニット六角ヘッドドライブを $163135\text{N}\cdot\text{m}$   $1718\text{kg}\cdot\text{m} = 120\sim130\text{ft-lb}$ にトルク締めする。

**重要** 6ポイントのソケット肉厚の壁のものを使う必要があります。

**重要** この作業にはインパクトレンチを使用しないでください。

**注** アウターカバーの下にあるシールを傷つけないように注意してください。

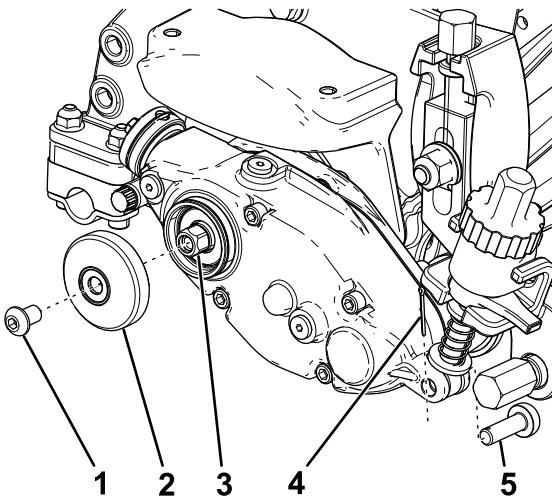


図9

1. 六角ソケットねじ
2. アウターカバー
3. 六角ヘッドドライブ
4. コッターピン
5. アジャスタピン

2. アジャスタームアセンブリのロッドとグルーマ駆動ボックスにアジャスタピンを通して、コッターピンで固定する  
[図9](#)。
3. グルーマブラシを機体左右に固定する外しておいたボルト4本、ジャムナット、シャフトクリランプを使用する  
[図10](#)。

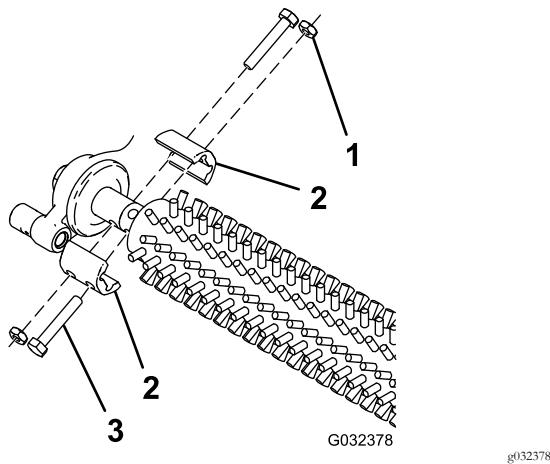


図 10

- 1. ジャムナット
- 2. シャフトクランプ
- 3. ボルト

- 
- 4. グルーマハウジングの上部にある補給プラグを外す図 11。

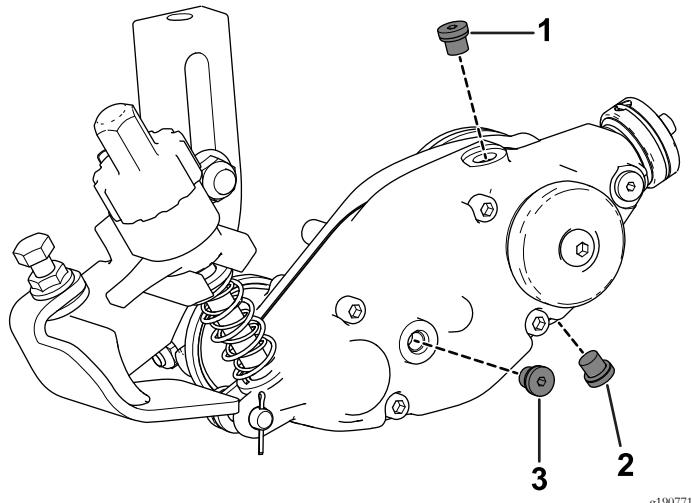


図 11

- 1. 補給プラグ
- 2. ドレンプラグ
- 3. レベルプラグ

- 
- 5. ギアオイル80W-90を点検穴の下の縁まで入れる5インチリールのグルーマでおよそ50cc、7インチリールのグルーマでおよそ90cc。
  - 6. 点検プラグと補給プラグを取り付ける。

メモ

メモ



**Count on it.**